

但馬病院だより

平成 27 年 1 月発行（創刊号）

# 蘭 — まゆ —



## ご挨拶

医療法人絹和会 理事長 井上雄一

私どもの但馬病院が、この地に設立されたのは昭和36年で、その当時私はまだ5歳でした。母に手を引かれて病院への丘を上がって眺めた町の景色は、30数年後の現在かなり変わったように思います。同じように、但馬地域社会のあり方も確実に変化し、人口減少と高齢化が顕著になってきています。精神疾患とその医療は確実に社会変化の影響を受けますので、私どものような精神科医療機関を受診なさる方々も、高齢の方が増えてきています。私どもの施設の今後は、地域とのコミュニケーションを高め、フォローアップ効率の高い地域と密着した医療を提供する事と考えております。

本広報誌が、皆様とのコミュニケーションを高める上でのお役に立つことを強く祈念いたしております。



井上雄一、いのうえ・ゆういち。東京医科大学卒業、鳥取大学大学院修了。医学博士号取得。鳥取大学医学部神経精神医学助手・講師、順天堂大学医学部精神医学講師を経て、東京医科大学睡眠学講座ならびに精神医学講座教授を務める。現在、日本睡眠学会理事等、多数の学会の理事・評議員も務める。

# 院長 挨拶

但馬病院 院長 近藤 公人



但馬病院便り『繭(まゆ)』の第一号の発刊に際しまして、御挨拶申し上げます。  
院外の方々に、但馬病院について少しでも知っていただく機会とするために、  
但馬病院内の様々な出来事や行事、職員の紹介など、できるだけ多く情報開示できればと思います。  
四季折々の院内行事や仕事内容など、外部の方がなかなか知ることのできない但馬病院の実績を発信  
させていただきまますので、理解を深めていただければ幸いです。但馬病院を訪問した方は当院の良さ  
に気づくことが多く、これから積極的にアピールしていきたいと考えています。  
また、精神疾患の発症は、不眠がきっかけになることが多く、たいていの精神疾患に合併しています。  
不眠を放置していると、病の悪化につながりやすいため、“眠れない”ということを軽視せず、我々、  
専門医にお気軽にご相談ください。

## 但馬病院の紹介

病院理念 『安心と信頼で地域医療への貢献を』

### 概要

診療科目：精神科  
設立：昭和36年4月25日  
病床数：287床（5病棟）  
職員数：160名  
常勤医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師のほかに、作業療法士、精神保健福祉士、臨床心理士を配属

病院創設後50年を経過し、兵庫県北部の中心医療機関として今日にいたっております。円山川沿いの小高い丘に位置し、新緑・紅葉に恵まれた自然豊かな環境にあります。



## 広報誌名 “繭 - まゆ - ” 命名の由来

『療養される患者様にとって、ゆっくり治療し、社会復帰に向けて準備をする場所でありたい』  
そのような当院の職員の想いを、蚕の“繭”のイメージに託して、命名しました。

私たち看護師は、患者様の人権を尊重し、尊厳を守ることを基本に、安全かつ安心できる療養環境の提供を心がけています。

看護部より



# 作業療法の紹介

**精神科作業療法とは・・・** 病気によって生活能力や楽しみを失ってしまいがちな方に対して、日常生活の中にある作業活動（仕事・趣味・遊びなど）を通して、心身ともに健康で自分らしい生活を送って頂けるようにお手伝いをする療法です。

## 運動会

秋のイベントが多くあるため、平成24年からは5月に運動会を実施しています。全体的な高齢化に伴い、昔に比べて種目数は減りましたが、玉入れ競争など、職員手作りの道具を使って、グラウンドで楽しめます。



## 七夕イベント

6月中旬から7月上旬にかけて、折り紙で笹飾りや短冊飾りを作ります。天然の竹を使い、7月7日には全病棟一斉に飾り付けをします。7月の第1週は“七夕ウィーク”と題し、今年は初めて『そうめん流し』を行いました。



春  
夏  
秋  
冬

## 秋祭り

10月には、1年で一番人気の高い食イベント、『秋祭り』を開催。当院自慢の院内グラウンドをめいっぱい使い、食べ物屋台やミニゲーム、カラオケで盛大に盛り上がります。また、手作りお神輿が病棟を回り、院内はお祭りの雰囲気一色になります。



## クリスマス会

12月中旬には、『クリスマス会』をします。病棟によって内容は様々ですが患者様やスタッフとでおやつを手作りしたり、ビンゴゲームを楽しみます。スタッフのサンタ・トナカイの仮装も恒例になりました。



# 食だより vol.1

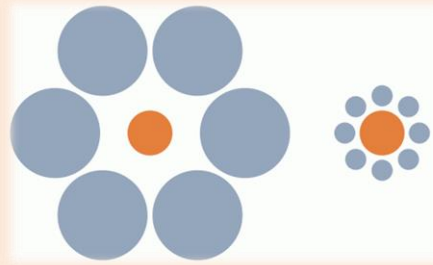
## 季節の行事食紹介

当院の給食献立には、季節ごとに“行事食”があり、秋のお彼岸の時期には毎年、『おはぎ』を手作りします。今年は約 550 個を手作りしました。患者様からは「美味しい」と大好評でした。

(給食部 管理栄養士より)



# こころんだより



↑上の絵を見てください。右のオレンジの丸の方が大きく見えませんか？実は左右のオレンジの丸は、同じ大きさです。このように、私たちの目は、いつの間にか周りの影響を受けています。

同様に、私たちの心も環境によって変わります。悩んでいる時は、少し「環境」を変えたり、「自分の個性」への理解を深めたりすると、変化が起きるかもしれません。

私たち臨床心理士は、心理検査やカウンセリングで、そのような変化をお手伝いします。

臨床心理士

## 診療・アクセスのご案内

外来は2診制で対応しております。

受付時間 月～土 午前8:30～午前11:00

診療時間 月～土 午前9:00～正午

休診日 日曜・祝祭日 お盆 年末年始



※ただし急患の場合は、時間外・休診日を問わずいつでも診察いたします。

- 豊岡市内より車で30分、和田山市内より15分
- JR八鹿駅より徒歩20分(駅前より路線バスあり(和田山方面行き「網場(なんば)」下車))

## 編集後記

新年おめでとうございます。広報誌の創刊号発行にあたり、各部署から精鋭が集い、文章作成とレイアウトにも試行錯誤を重ね、今回の発行に至りました。年2回の発行を目標に、情報発信していきますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

広報委員会 一同



医療法人社団絹和会  
**但馬病院**

〒667-0023 兵庫県養父市八鹿町上網場 155

TEL 079-662-2631 / FAX 079-662-6682

ホームページ <http://tajima-hp.jp/>